

宮崎大学台湾同窓会を設置

平成 26 年 6 月 13 日（金）、宮崎大学の元留学生で結成する宮崎大学台湾同窓会の設立総会が台北市内で開催され、伊丹利明副学長（国際連携担当）、台湾在住の元宮崎大学の留学生が 25 名参加した。本同窓会は、元留学生同士が親睦を深めながら相互のネットワークを強化するとともに、今後の優秀な外国人留学生の受入につなげることを目的とする。

この日の同窓会では初代会長に、本学国際連携センター客員准教授の蔡 清恩氏(Dr. Chin-En, Tsai : 国立屏東科技大学獣医学部 副教授)が選出された。蔡氏は「台湾同窓会の設立を機に、宮崎大学の同窓生相互のネットワークを強化し、台湾と宮崎大学の関係をこれまで以上に近づけるように努力したい。」と抱負を述べた。また、伊丹副学長が「今後の同窓生の皆様の力はこれからの宮崎大学にとっては欠かせないものです。相互の交流がより深まることを期待します。」と挨拶した。

続いて、来賓としてご臨席いただいた蔡 茂豊氏（元東呉大学教授・日本文化研究所長・日本語教育学会理事長）の音頭で乾杯し、久しぶりの友人や恩師との再会に話もはずみ、終始友好ムードに包まれ、本会は盛会裏に終了した。

なお、平成 26 年度内にインドネシア等に新たな同窓会組織が設立される予定で、「世界を視野に 地域から始めよう」のスローガンのもと、優秀な外国人留学生の戦略的受入れを図りながら、大学と各国のサテライトオフィス及び同窓会組織を有機的に連動させ、グローバルキャンパスを実現していくこととしている。



（前列左から、蔡 清恩 同窓会長、蔡 茂豊氏夫人、蔡 茂豊氏、伊丹利明宮崎大学副学長、長友和彦宮崎大学名誉教授、蘇 文郎国立政治大学教授）